

2014 年度春学期 授 業 評 価 報 告

科 目 区 分 名	現代社会学部共通	科 目
-----------	----------	-----

アンケート結果、今後の改善、その他特記事項（授業方法の工夫等）についての総評

この科目の既往のデータから見ても、Q4「授業時間以外の学習に1週あたりどれくらいの時間を費やしましたか」では、全学評点平均値より低い傾向があり、今学期も全学平均 0.65 に対して 0.27 であった。

この Q4 も含めて、今学期のこの科目は、9 項目中 Q1・3 をのぞく 7 項目が全学平均値を、若干だが、下回っている。

一方、前年度と比較した場合、Q2・4・6・7・9 で値が下がり、Q1・5・8 で改善がみられた。Q3 は相変わらずだった。

以上の検証結果をふまえると、この共通科目においては、学部共通の課題として、如何に授業時間以外の学習時間を増やすかがあげられる。全学平均 0.65 に対する 0.27 はやや開きが大きい。しかも昨年度の 0.32 からさらに後退したのである。

しかし、Q4 をのぞいて、他の項目における全学平均との差は僅差のうちであり、全体としてみると、授業そのものは円滑に機能していると考えられる。

今後は個々の教員の研鑽と努力によってさらなる改善がはかられていくべきであるが、学部としては教員に FD 意識の向上を促し、研鑽のための環境を整えるのによりいっそうの工夫が求められている。

上記の枠内に収まる範囲内でご記入ください。